

# 女子中高生のためのキャリアデザイン応援事業【福岡県】

個別事業費	5,798 千円
交付金額	2,831 千円

## 地域の実情と課題

- 福岡県の20代の日本人女性の人口動態(2018~2022年)の総数を見ると、20代前半は一貫して「転入超過」となっている。
- 地域別では、対九州・沖縄では、20代前半・後半ともに「転入超過」となるものの、対東京圏では、いずれも「転出超過」が顕著となっている。
- 若い女性に対して、幅広い職業の選択肢を提供することで、東京圏に流出せず、福岡県にとどまる、あるいはUターンすることが期待できる。

## 目的・目標

【目的】  
若者に対し、様々な分野で挑戦を続ける女性のロールモデルを提示することで、柔軟な発想と幅広い視野で将来のキャリアを考えられる機会を提供し、福岡から自分らしくチャレンジする若者を輩出する。

【目標】

- ・①トークライブ②フォーラムの参加者の満足度  
目標:90%以上→実績:①92.4% ②92.7%
- ・トークライブ、フォーラムの参加者数 目標:250名→実績:608名

## 事業の特徴

- 女子中高生が、様々な職業で活躍する県内の女性の先輩(ロールモデル)と交流し、柔軟な発想と幅広い視野で将来のキャリアを考えられる機会を提供
- 若者に対して、日本を代表する女性リーダーが人生の転機となった挑戦や自分らしいキャリアの実現について語り、交流する場を通じて、将来のキャリアについて考える機会を提供

## 連携団体

**福岡県女性の活躍応援協議会**  
 福岡県、福岡労働局、福岡県市長会、福岡県町村会、福岡県経営者協会、福岡県商工会議所連合会、福岡県商工会連合会、福岡県中小企業団体中央会、福岡県中小企業家同友会、福岡県中小企業経営者協会連合会、福岡県農業協同組合中央会、日本労働組合総連合会福岡県連合会、日本青年会議所福岡ブロック協議会  
 (九州経済産業局、福岡県信用金庫協会、福岡県建設業協会、福岡県情報サービス産業協会、福岡県機械金属工業連合会、福岡県トラック協会、福岡県中小企業診断士協会、福岡県社会保険労務士会)※()は実務者会議のみ  
 福岡県内の市町村及び福岡県市町村男女共同参画センター

## 事業の効果

- トークライブのロールモデルの話や交流は、今後の進路選択やキャリアの「役に立つ」、「どちらかという役に立つ」という回答が79.6%
- フォーラムのゲストの話は、今後の進路選択やキャリアの「役に立つ」、「どちらかという役に立つ」という回答が92.6%
- フォローアップアンケートでは、「スモールアクションを実行できた」「一部実行できた」という回答が47.4%、「自分の将来について前向きに考えられるようになった」という回答が87.8%、「ロールモデルを通して将来の進路や仕事でやってみたいと思えるものが増えた」という回答が75.5%と、若者に対し、柔軟な発想と幅広い視野でキャリアを考えられる機会を提供することができた

## 今後の課題

- 進路選択や将来に悩みを抱えているものの、行動には至っていない女子中高生に対して、柔軟な発想と幅広い視野で将来を考える機会を提供する必要がある

## 女子中高生のためのキャリアデザイン応援事業

- 自分らしい生き方・働き方を探求するトークライブの開催
- 「福岡県キャリアデザインフォーラム2025」の開催

### 【トークライブ】

8/25	福岡女子商業高校	31名参加
9/10	大牟田北高校	190名参加
11/11	西田川高校	259名参加
12/11~12	北九州市	63名参加



トークライブの様子①



トークライブの様子②

### 【福岡県キャリアデザインフォーラム2025】

2/8福岡市 65名参加  
ゲスト 株式会社シナモン 代表取締役CEO  
平野 未来氏  
基調講演、Q&Aセッション など



フォーラムの様子



チラシ